

# 令和3年度 事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

公益財団法人

日本陶磁器意匠センター

## 令和3年度 事業報告書

自;令和3年4月1日 至;令和4年3月31日

### 1. 意匠・裏印の保全事業

陶磁器(食器・ノベルティ・タイル)の意匠と裏印の保全登録を行ってその保護に努めました。

#### (1) 保全登録事業

##### ① 陶磁器意匠・裏印の保全登録

- ・意匠の新規保全登録 5件
- ・裏印の新規保全登録 3件

令和3年度の保全登録更新は、「意匠」は満了282件に対し更新249件、「裏印」は満了21件に対し更新16件でした。

この結果、令和3年度末(2022年3月31日現在)保全登録有効点数は278件となりました。

新規保全登録意匠は「陶磁器意匠弘報 web 版」として本財団ホームページに掲載しました。

[www.pottery-design.jp](http://www.pottery-design.jp) > 意匠の保全事業について > 陶磁器意匠弘報

##### ② 陶磁器意匠の予備登録

令和3年度予備登録件数 2件 <意匠 1件、カタログ 1件>

参考/令和2年度 5件 <意匠5件>

「予備登録リスト」を本財団ホームページに掲載しています。

[www.pottery-design.jp](http://www.pottery-design.jp) > 意匠の保全事業について > 予備登録 > 予備登録弘報

##### ③ カタログ等の受入確認

「カタログ等の受入確認」は、事業者発行のカタログやパンフレット・チラシに対して、第3者である当センターが受付日を記録(年月日)するものです。

この受付日は、他人の意匠との争いにおいて、先後を確認する証拠となります。

特許庁に登録された他人の意匠の開発・発表の時期より早いことを、これによって証明できれば、その登録意匠の無効を主張出来ます。

また、カタログ中の商品名やシリーズ名についても、使用の記録として利用出来ます。

カタログ等の受入確認は予備登録として受け付けています。本年度は1件です。

(2) 意匠や商標等に関する相談

① 「商標」に関する相談

- ・国内出願に関する相談; 3件
- ・中国における商標登録に関連する相談 2件

② 「意匠」に関する相談

- ・国内出願に関する相談; 2件
- ・模倣に関する相談; 1件

(3) 意匠や裏印の諸事案の相談及び対応

① 2-②の「模倣に関する相談」は「意匠の発表時期は何時か」を問われた事案でした。

同意匠は本財団・保全登録を行い、その後、期間は空きましたが登録者は政府登録出願しました。同出願に際して本財団は「新規性喪失例外規定の適用」の文書を提供しました。本財団登録時から可能な限り遡れる時点での証拠を添えての提出でした。

この出願済み後に模倣品が発見され警告書を相手先に発しました。相手先からは政府登録確定後に検討するという回答でした。

その後、この出願は拒絶されましたが、その理由は「例外適用」のために提出した証拠よりも遙かに早くにインスタグラムによってネット上に出てしまっていたためです。

開発したばかりのサンプルを取引先に試みに見せていたようで、その取引先が“このような商品を販売する予定です”とインスタに掲載・拡散し、それを特許庁の審査官が発見していました。“このようなケースは近年良くある”とのことでした。

(4) 意匠商標など知的財産権やデザインに関する動向の情報提供

役員・賛助会員・登録者・利用者始め希望者に向け、Eメールによる「意匠センターNEWS」の配信。第9号から第24号。

2. セミナー事業について

本年度は実施致しませんでした。

3. 陶磁器意匠データベースについて

① 食卓台所用品(保全登録意匠)データベース(以下DB)

DB閲覧ID・PW 発行 5件

DB登録の全データについて検索キーワードの修正や登録事業者の所在地記入などを随時行っています。

② 置物や室内装飾品の意匠データベース構築の準備作業

ノベルティ(人形や動物などの置物、壁掛けなどの室内装飾品)のデータベース構築のため、保全登録意匠の整理及び検索キーワードの検討を行っています。

4. 資料収集及び整備とその活用について

(A) 陶磁器デザインや陶磁器産業に関する書籍の収集・整備。

① 展覧会図録、研究書、記念史誌、調査報告書などの寄贈を受けました。

② ご寄贈頂いた書籍・図録・雑誌を整理し、ホームページの「蔵書一覧」を更新公開しました。

(B) 陶磁器意匠・裏印、保存資料などの調査への協力

① 4美術館の資料調査に対応しました。

5. 賛助会員の異動について

	期首	増	減	期末
合計	20	0	1	19

6. 会議の開催

(I) 理事会

第214回理事会<決議の省略>議事録作成日 令和3年5月28日

理事会の決議があったとみなされた事項の内容

1. 令和2年度事業報告書の件
2. 令和2年度収支決算書の件
3. 令和3年度定時評議員会開催日の件

第215回理事会 令和3年11月30日

出席理事;8名(現在数11名)

出席監事;1名(現在数1名)

オブザーバーとして評議員7名出席

(1) 審議事項

1. 本年度上期の事業報告の件
2. データベースの個人利用についての件
3. 保存資料の今後の取り扱いについての件

第216回理事会<決議の省略>議事録作成日 令和4年3月29日

理事会の決議があったとみなされた事項の内容

1. 令和4年度事業計画書の件
2. 令和4年度収支予算書の件

(Ⅱ) 評議員会

第165回 定時評議員会 令和3年6月21日

出席評議員;5名(現在数9名)

出席理事;理事長及び専務理事

出席監事;1名

(1) 審議事項

1. 令和2年度事業報告書の承認の件
2. 令和2年度収支決算書の承認の件
3. 評議員の任期満了による改選に関する件

(Ⅲ) 監査会

令和2年度会計監査会 令和3年5月3日

(Ⅳ) 記念式典

日本陶磁器工業協同組合連合会設立70周年記念式典

来賓出席; 池田洋幸理事長

令和3年10月15日 於; 日本陶磁器センター

以上